

第 37 回 日本流体力学会 中四国・九州支部講演会 プログラム

日時：2026年5月30日（土）12：55 ～5月31日（日）13：30

会場：熊本大学工学部研究棟 I（黒髪南 C3）2階 203 教室

〒860-8555 熊本市中央区黒髪 2 丁目 39 番 1 号

Google map：<https://maps.app.goo.gl/wx2v3HRtkDgbc9HN6>

会場アクセス：<https://www.kumamoto-u.ac.jp/campusjohou/access>

キャンパスマップ：https://www.kumamoto-u.ac.jp/campusjohou/map_kurokami_2

※お車でお越しの場合、近隣のコインパーキングの方が安価ですが、構内に駐車の際には上記会場アクセスページを参照の上、黒髪北地区門衛所で受付し、黒髪南地区の B2 ゲートから入構してください。

主催：日本流体力学会 中四国・九州支部



Map

【5月30日(土)】

12：55～13：00 支部長挨拶

13：00～14：00 セッション 1（学生講演）（各 15 分） 司会：鈴木 博貴（岡山大）

1-1 FW-H 理論に基づく直列円柱まわりに形成される空力音源の評価

○篠崎 兼佑（長崎大），奥村 航太，佐々木 壮一

1-2 物理法則を組み込んだ深層学習に基づく平板後縁の圧力 PSD の解析

○緒方 賢士（長崎大），佐々木 壮一

1-3 ディープニューラルネットワークによる再層流化過程の解析

○小早川 諒太（徳島大），一宮 昌司

1-4 二次元混合層における変動速度時系列への再帰定量化解析の応用

○國藤 亮成（徳島大），一宮 昌司

14：00～14：10 休憩

14：10～15：30 セッション 2（一般講演）（各 20 分） 司会：栗原 央流（大分大学）

2-1 スペクトル打ち切り Euler 方程式における有効エネルギー散逸率と Navier-Stokes 乱流の関係性

○北村 拓也（長崎大）

2-2 テイラー・クエット流を用いた高シュミット数粗面乱流物質輸送に関する研究

○岩野 耕治（岡山理科大），榎本 規希

2-3 LES による鉛直ライダーの乱流計測精度の評価

○ゴイト ジェイ プラカス（近畿大）， J ラーム ラー جان

2-4 Extension of an Ideal Atomizing Jet Model to Noncircular Nozzle Geometries and Recovery of the Circular Nozzle Limit

○フランコ=メドラノ フェルミン（九大），カブレラ=ワード フェルナンド，福本 康秀

15：30～15：40 休憩

15：40～16：30 特別講演会1 司会：石原 卓（岡山大学）

題目：工学的課題における非滑面上に発達する乱流境界層の実験的研究

講師：望月 信介 先生（山口大学 大学院創成科学研究科 教授）

16：30～16：45 休憩

16：45～17：30 セッション3（学生講演）（各15分） 司会：岩野 耕治（岡山理科大）

3-1 回転加速円板上における非定常液膜流れの可視化と数値解析

○月足 颯翔（熊本大），池田 亮，宗像 瑞恵，吉川 浩行

3-2 沿岸地形の再現性がウィンドファーム内の流れ場へ及ぼす影響の評価

○大原 尚（近畿大），亀田 孝嗣，ゴイト ジェイ プラカス，大澤 輝夫

3-3 スーパーセル模擬装置による多重渦竜巻の再現

○間 亮輔（高知大），佐々 浩司

19：00～21：00 懇親会

会場：天草の魚と馬刺しのお店 **魚粹**（うおすい）

住所：熊本市中央区新市街9-1 ハローレディビルB1（パチンコ店の地下）

電話番号：096-322-9299

ホームページ：<https://akr1654937396.owst.jp/>

アクセスマップ：<https://maps.app.goo.gl/gH8eaAwHgrhrWByQ7>

会費 5,000 円（申し込まれた方は5月30日の受付時に集めます）



Map

【5月31日(日)】

09：00～10：00 セッション4（学生講演）（各15分） 司会：北村 拓也（長崎大学）

4-1 多孔質壁を有するチャンネル流れにおける乱流挙動の数値解析

○古瀬 太智（大分大），栗原 央流

4-2 円管内壁に設置された単独環状攪乱の円管内乱流への影響

○溶原 光希（広島工大），重見 昇吾，宇都宮 浩司

4-3 円管内乱流の短区間に規則配列された環状の粗さ要素による攪乱の効果

○梅田 駿多（広島工大），大原 衛，宇都宮 浩司

4-4 主成分分析によるカルマン渦列の縮約と摂動による位相応答への応用

○志方 一稀（広島大），藤田雄介（島根大），飯間信（広島大）

10:00~10:10 休憩

10:10~11:00 特別講演会 2 司会: 宗像 瑞恵 (熊本大学)

題目: 令和2年7月球磨川豪雨災害の実態とその後の治水対策について

講師: 大本 照憲 先生 (熊本大学 くまもと水循環・減災研究教育センター 特任教授)

11:00~11:15 休憩

11:15~12:15 セッション5 (一般講演) (各20分) 司会: ゴイト ジェイ プラカス(近畿大学)

5-1 局所レイノルズ数に基づく凹凸翼周り流れ構造の遷移

○藤田 雄介 (島根大), 飯間 信 (広島大)

5-2 プッシュプル型非接触浮上ステージ過渡応答流れの数値解析

○鈴木 博貴 (岡山大), 小橋 直起, 河内 俊憲

5-3 移流輸送のための高次精度計算手法の開発

○坪郷 浩一 (徳山高専)

12:15~12:20 休憩

12:20~12:30 学生優秀発表賞 表彰, 閉会の挨拶

12:30~13:00 支部総会

13:00~13:30 支部幹事会



☆講演原稿の作成と提出について

一般講演および学生講演については講演原稿 pdf (A4 サイズ 2 頁程度) を作成の上、
5月27日(水) 17:00 までに宗像宛へ(munekata@kumamoto-u.ac.jp)メールにてご提出下さい。

☆講演時間について

特別講演(講演および質疑応答) 合計 50 分

一般講演 講演時間 15 分 質疑応答 5 分 合計 20 分

学生講演 講演時間 12 分 質疑応答 3 分 合計 15 分

時間厳守をお願い致します。

☆学生優秀発表賞

以下の5項目について複数の審査員による評価に基づき、最優秀の講演について賞状と副賞を授与いたします。セッション 1、3、4 の学生講演はすべて審査対象となります。

1. 声の大きさ・言葉の明瞭さ
2. スライドの工夫・内容のわかりやすさ
3. 発表態度(視線, 立ち位置, 落ち着き等)
4. 発表時間の枠に収まったか
5. 質問の意図に合った回答をしたか

☆会場内 Wi-Fi について

eduroam が利用可能な機関に所属されている方は、ご所属機関で取得された ID・パスワードにより利用可能です。事前に接続情報をご確認ください。

以上